

# NEXT INFO ③

## 最終出展申込締切迫る！

2月末まで受付しています！！

「共存共栄」の精神で！

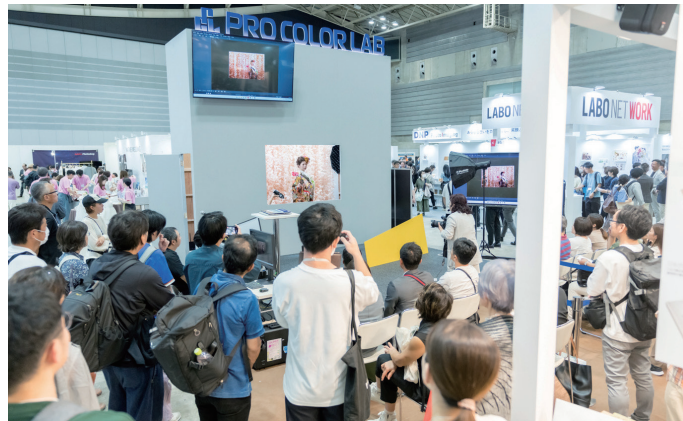
# 「価値ある情報」を共有しよう

「PHOTONEXT」は今年で開催 15 周年を迎えます。初めて開催したのが 2010 年。コロナ禍の 2020 年に開催していたら、前回は 15 回目の節目でした。

前身の「スタジオ写真フェア」から数えると、昨年でちょうど 20 回目。2004 年に初開催した背景には、デジタル化が進むなか、写真館がいかに環境の変化にマッチした撮影ビジネスを展開できるか、セミナーイベントを中心に東京・浜松町の産業貿易センター（2006 年より東京ビッグサイト）で開催しました。

その当時、写真業界の展示会としては「フォトイメージングエキスポ（PIE）」がありました。一般社団法人カメラ映像機器工業会（CIPA）、写真感光材料工業会、日本カラーラボ協会（現日本フォトイメージング協会）、一般社団法人日本写真映像用品工業会の 4 団体主催で行なわれましたが、2010 年から CIPA 単独で「CP+」を開催。そのほか 3 団体は、PHOTONEXT の主催団体として加わりました。

さらに写真業界の展示会の歴史を紐解くと、フォトエキスポ（カメラショーと用品ショーが合体）、IPPF、ラボシステムショーがありました。分散されていた展示会が統合され、現在は 2 つに集約されましたが、フィルムからデジタルへ、IT や AI などの先進的な技



ブース内で行なわれるセミナーにも注目が集まる（写真は前回のプロカラーラボブース）

術が業界の構造を変え、それらが展示会にも反映されています。

先日、数名のフォトスタジオ経営者と PHOTONEXT2025 のセミナー企画について打ち合わせをする機会がありました。2 代目を中心で、新しい考え方を取り入れようとする姿勢が垣間見れました。とくに「AI」への関心度は高く、旧来型の営業写真館から脱却し、現在の撮影ニーズにマッチするビジネスモデルを模索しています。

ふと感じたのは、同業者同士でもライバル関係でも、売上アップにつながる情報をみんなで共有して「共存共栄」を目指しているということです。そしてそれはフォトスタジオという枠組みを超えて、フリーランスとして活動するフォトグラファーに対しても、所属する団体組織の加入条件に「スタジオの有無」は問わず、門を広げて交流したいという考え方があります。

### AI やフォトフューネラルなど 新たな視点を取り入れて 撮影ビジネスを実践

これまで PHOTONEXT では、数々の講師によるセミナーを実施してきました。プロもしくはこれからプロを目指すという人々を対象に、撮影テクニックからスタジオ経営まで、さまざまなテーマで講演し、注目を集めています。

いま、横のつながりがない（団体組織に加盟していない）フォトグラファーが欲している情報の 1 つに「集客策」が挙げられます。現状、彼らは出張撮影マッチングサイトに登録しながら、ブランディングにも力を入れています。いかに差別化を図り、選ばれるフォトグラファーとなるか。集客して売上につなげなければ、いくら撮影テクニックを磨いても活かすことができないでしょう。

戦略的なホームページづくりや、インスタをはじめ SNS の効果的な活用をテーマとしたセミナーも実施してきましたが、常にアップデートが求められる時代において、少し前のやり方は、次の瞬間、差別化につながらなくなります。現在、オンラインでもあらゆる講座があり、無料で学べるものも多数ありますが、情報過多のなかでいかに整理して事業に結びつけていくかが問われます。

さて今年の PHOTONEXT では、AI を軸とした新たなフォトビジネスの可能性や、増えゆくシニア層を対象としたポートレートとカタチに残す価値（フォトフューネラル）にスポットを当てた企画を考えています。これまで出張フォトグラファーをターゲットとしたセミナープログラムも多数用意してきましたが、徐々に「箱（スタジオ）」を有して差別化という動きも見られるなか、フォトスタジオをフォーカスしたセッションも多数用意していく予定です。

昨今は、メーカー主催をはじめ、さまざまなセミナーがオンラインを含め各地で行なわれています。お金で買える情報は、そこに価値を見い出せる限り、どれだけ取れるかがポイントとなります。著名人のセミナーは、「それはその人だからできること」という見方もあるが、自分なりにアレンジ・応用する方法も含め、百聞は一見にしかず、差別化にあたっては「情報量」も重視したいですね。

# 2025 新規出展 INFO ①

「幸せな写真」を広げるために、セミナーを中心に訴求！

/ 一般社団法人国際ポートレート協会 (IPA)

「ポートレートにおけるスタンダードを作る」「人を幸せにする力がある写真を広め、幸せで豊かな社会を築く」「垣根を越えたポートレートフォトグラファーが集まる場所を作る」「プロになりたいフォトグラファーを育成する」「フォトグラファーのスキルアップをする場を作る」ことを目的に設立された一般社団法人国際ポートレート協会（通称 IPA）。今回の PHOTONEXT 初出展にあたり、同協会代表理事の森藤ヒサシ氏よりコメントを頂戴しました。

\*\*\*

初めて PHOTONEXT に出展させていただくことを、とても感慨深く思っています。今回は、3 年前に立ち上げた一般社団法人国際ポートレート協会（通称 IPA）として出展いたしますが、代表理事である私、森藤ヒサシは、これまで PHOTONEXT の前身である「スタジオ写真フェア」から毎年必ず参加してまいりました。また PHOTONEXT 本体のセミナーに加え、メーカー様からのご依頼をいただき、これまで 10 回以上セミナーを担当させていただきました。それほど、PHOTONEXT は私にとって年に一度の最大の写真スタジオ業界イベントとして大切な存在です。

IPA は 2022 年に、「私たちはポートレートを通して日本中に幸せを伝えていきます」というミッションのもと設立されました。このミッションのもと、幸せな写真を広げること、そしてプロフォトグラファーを育成することを目的としています。IPA には、これからプロを目指す方だけでなく、すでに第一線で活躍しているプロフォトグラファーも多く所属しています。アマチュア、フリーカメラマン、写真スタジオ経営者、ウェディングフォトグラファーなど、人物撮

影を本業とする多くの方が IPA の理念に共感し、集っています。

IPA ではベーシックコース、アドバンスコース、インストラクターコース、マスターコースといったレベルに応じたセミナーを開催しています。また毎月 1 回のオンラインセミナーでは写真を提出し、講評を通じてスキルアップを図っています。現在、会員数は約 100 名に上り、会員同士が「仲間ができてよかった!」と感じられる温かいコミュニティとなっています。

私たちは、「幸せな写真」を広げるため、このミッションに共感していただける方々にぜひ参加していただきたく、今回出展することになりました。

今回の PHOTONEXT では、2 日間にわたりブースで終日セミナーを開催します。初心者向けの写真セミナー、アウトドア撮影セミナー、ウェディングセミナー、中級者向けライティングセミナー、フォトビジネスのマーケティングセミナーなど、幅広いテーマでセミナーを行います。これらは通常有料級の内容ですが、今回無料でご参加いただけます。私、森藤ヒサシをはじめ、業界で活躍するフォトグラファーが多数登壇します。

セミナーでは IPA の活動内容についてもご紹介しますので、興味をお持ちの方はぜひ一緒に活動していきましょう。フリーランス、スタジオ経営、ウェディングなど、ジャンルを問わず、21 世紀の写真業界を見据えた新しいコミュニティです。

仲間づくりをしたい方、写真のスキルを高めたい方、プロとして活躍したい方、ぜひ私たちのブースへお越しください。皆さまとお会いできるのを楽しみにしております！



森藤ヒサシ氏（国際ポートレート協会（IPA）代表理事）  
茨城県水戸市に本店がある 131 年続く小写真館の四代目経営者。京田園調布にある Bliss のオーナーフォトグラファー。  
一昨年の PHOTONEXT では早坂華乃氏（プライスレスモメント代表で IPA インストラクター）と、昨年は有料セミナーにて講師を務めた。



## 2025 新規出展 INFO ②

### 唯一無二の衣装で撮影ビジネスを強力サポート / 株式会社京都豊匠

オリジナリティあふれる衣装のラインアップは、撮影ビジネスを展開するうえでの「強み」となり、差別化にもつながります。柄や色味、金彩や刺繍など、細かな部分も含めてのこだわりや要望があれば、本年のPHOTONEXTに初出展する株式会社京都豊匠のブースをお訪ねください。同社では、予算に合わせて実際の生地や好みの加工などを確認してもらったうえで納品、といった流れで展開しています。

同社はPHOTONEXT2025が開催される6月に向けて、七五三をはじめオリジナルの洋装および着物の発表準備を進めているようです。「写真館様はもとより、出張フォトグラファーの皆様にもご注目いただけるよう、ラインアップを強化していく予定です」（同社担当者）という。

「ブースでは商談をメインに、来場者の皆様との情報交換の場にもさせていただきたいと考えております。頂戴したご意見を、今後の衣装展開の参考として反映できればと思います」（同）とのこと。アウトレットコーナーにも出品予定だそうです。お買い得商品が多数用意されそうです。



#### 振袖レンタルシステムも紹介

さて、同社の名前を聞いたことがある読者もいると思います。それもそのはず、同社は大手子ども写真チェーンである株式会社スタジオアリスのグループ会社です。スタジオアリスの衣装を手がけてきた京都豊匠は、社内に洋装、和装それぞれの衣装デザイナーが複数人在籍しており、着物製造に関しては社内に高性能の捺染機を所有。また国内と中国に縫製工場も有しており、自社

内で一貫した生産体制となっています。

多くの顧客に支持され、安心・安全な品質を確保した衣装から製造のノウハウを、撮影ビジネスの市場全体を盛り上げるために、今後広く展開していく考えにあるようです。

同社では企画の提案から製造までワンストップ型の対応と、独自の製造技術を活かしたメソッドで、高い品質のプロダクトを提供する衣装OEMのほか、振袖レンタルサービスにも注力しています。

初期費用が手軽なうえに、追加の費用も成約の振袖だけの費用となり、顧客のレンタル価格は写真館側で自由に設定できる仕組みになっています。

セット内容は、振袖、袋帯、帯揚げ、帯締め、重ね衿、長襦袢、バッグ、ショール、着物ハンガーといった振袖一式で、オプションとして着付け小物や足袋などが用意されています。成約の振袖、コーディネートした帯、小物などを同社まで送付することで、メンテナンス後に草履やバッグ、長襦袢、

ショール等セットを行ない、前撮り日までに一式送付。前撮り後から成人式当日までは写真館側で自由に使い、成人式終了月の月末までにまとめて同社へ返送、という流れになります。

年会費（価格は税別）は30着 50,000円、50着 75,000円、80着 100,000円。成約料金は80,000円/1セット（仮絵羽・仕立て上がり振袖どちらも同一料金）となっています。こちらの詳細も、ぜひ同社のブースにてご確認ください。

# NEXT INFO

次号予告

## 2025 歩き方 Guide

次回の見どころを紹介!!

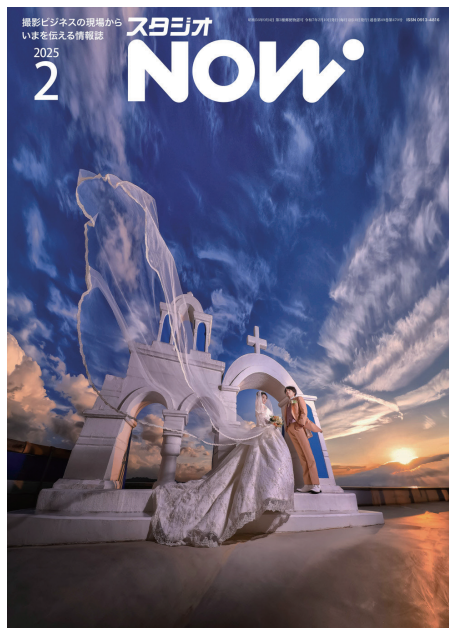
- ① セミナースケジュールと見どころ
- ② ギャラリー新企画情報
- ③ 注目の出展社ブース、ほか

### 主要スケジュール

- ◎最終申し込み締め切り：2月28日(金)
- ◎出展社説明会 / 小間割抽選会：3月21日(金)
- ◎搬入日：6月9日(月)
- ◎会期：6月10日(火)～11日(水)

### 公式サイト随時更新中!!

- ・会場マップ、出展社ブース、セミナープログラムなど、最新情報は公式サイト (<https://www.photonext.jp>) へ。会期に向けて更新いたします
- ・2025 開催概要、出展に関わる重要事項説明書、出展申込書、前回レポートは、トップページよりダウンロードできます。通信誌「NEXT INFO」のバックナンバーもご覧いただけます。



### 《PHOTONEXT 情報満載の月刊誌》

主催者が発行する撮影ビジネスの現場からいまを伝える情報誌「スタジオNOW」。2025年も最新トレンドのほか「PHOTONEXT」に関する本誌だけの特別情報を発信いたします! 定期購読のお問い合わせは、[info@studionow.jp](mailto:info@studionow.jp) まで。



フォトグラファーズ & フォトビジネスフェア

2025年6月10日(火)～11日(水)

パシフィコ横浜 B ホール

[www.photonext.jp](http://www.photonext.jp)

主催：株式会社プロメディア  
 主催団体：日本フォトイメージング協会  
 一般社団法人日本写真映像用品工業会  
 特別協賛：日本営業写真機材協会



### NEXT INFO ③

- 本冊子は PHOTONEXT 関連トピックをまとめた通信誌です。
- 15周年とは譲いながらも、とくに派手な催しを目指しているわけではありません。ただ、これまでの企画内容を踏まえ、次々の20周年に向けてのビジネス提案をする機会にできれば、と思っています。引き続き、ご注目ください。
- PHOTONEXT に関するお問い合わせは主催事務局まで (TEL: 03-6302-0801、FAX: 03-6302-0802、メール: [info@photonext.jp](mailto:info@photonext.jp))。